



青年部だより



社団法人岡山ビルメンテナンス協会青年部広報委員会発行

住所 〒700-0985 岡山市厚生町3-1-15 岡山商工会議所ビル2F TEL 086-225-8660

中央労災対策協議会
地方労災対策協議会

中央労災対策協議会
地方労災対策協議会

平成十三年度 青年部会全体会議

藤井新体制スタート!!

平成十三年四月二十六日、まきび会館会議室において、青年部会会員二十一社の出席のもと、全体会議が開催された。

会議は、平成十二年度事業報告・決算書の承認、平成十三年事業計画・収支予算案が承認され、役員改選へと進んだ。小山部会長より、私案として、藤井幹雄氏が推薦され、その他の役員は、青年部会規約に従い、新部会長の指名とする案が諮られ、満場一致で承認された。藤井氏は、部会長就任を承諾され、副部会長として、新木快哲氏・麻田浩氏の両名を指名し、その他の役員・正副委員長については、後ほど指名するとした。新木・麻田両氏共就任を承諾され、藤井体制がスタートした。

議事終了後、小山前部会長の念願であった「青年部会活性化」の成果として、新入部会員の株式会社シフトが紹介され、入会に当たり、大賀氏より挨拶をいただいた。

会議終了後は、恒例により、会場を移して懇親会が、和気藹々と開催された。今回は、各委員会毎にテーブルを設営し、その席で、正副委員長の選出が図られ、藤井部会長より、他の役員指名が行われ、紹介されると共に、各氏挨拶された。門川氏の司会による堅い内容は、ここまでで、後半に入ると、司会交代。青年部会懇親会において、欠くことの出来ない名司会者矢田氏の登場をもって、宴は、最高潮に達した。矢田氏の念願である「青年部代表歌」が、選定され、定着するまでは、司会を引退される事は無いであろう。次回の、矢田氏の名司会を期待しつつ、時間延長した宴は、盛会のうちに、お開きとなった。



藤井新体制スタート

五月三十日の拡大委員会並びに、六月十三日の役員会をもって、藤井新体制がスタートした。スタートに当たっては、東洋ポリッシュ(株)の入会が承認され、極めてよい先の良いものとなった。また、新体制の方針として、次期部会長の若返りを念頭に、一年間は、地道な取り組みを行う一方で、会の活動は、積極的なものとする方針が示された。具体的には、

- ① 清掃作業協会講師に、青年部会より、新たに二名を推薦する。
- ② 青年部会全国大会に五名参加する。
- ③ ビルメンフェアには、各委員会から参加し、総勢七名が参加する。
- ④ 本年度研修旅行は中止し、新年会(又は忘年会)を充実させて、全部会員の出席を求め、交流を図る。
- ⑤ ビルクリ技能検定の合格率低下の現状に対応するため、十一月下旬に、青年部会主催に

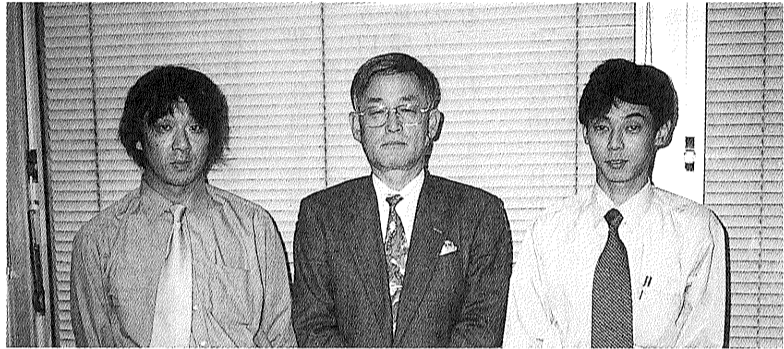
部会長挨拶

部会長 藤井幹雄 (大永事業(株))

平成十三年度、岡山ビルメンテナンス協会青年部会の全体会議において、四代目の部会長に就任いたしました。

振り返って見れば、初代宮下様(明和ビルサービス(株))より、矢田様(関西日本テムシー)小山様(日本ビル管理(株))と引き継がれて、今日の青年部会の基礎を築き上げられるに至っております。

私の役割は、三代に渡り築き上げられた基礎を元に、四月の会議の席で挨拶しました通り、限定一年間の任期で、青年部会の一層の活性化を目指したルール作りをし、若年に引き継ぐ一年にしていきたい



麻田副部会長 藤井部会長 新木副部会長

いと思っております。主な取り組みとしては、

- 一、全国大会(兵庫県)への参加。
- 二、ビルメンフェアへのメンバー派遣。
- 三、ビルクリ技能検定実技試験に向けた補講。
- 四、平成十四年度ビルクリ技能競技中国地区大会(岡山)開催に向けた補佐。
- 五、研修会の充実。

強化目標としては、

- 一、部会活動の活性化。
- 二、部会相互交流の充実。
- 三、親会との交流・連携の強化。
- 四、新入部会員の募集。

以上を柱として部会を運営してまいります。魅力の有る青年部会にするには、皆様方のご協力・ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

新部会員紹介

株式会社シフト
登録メンバー：大賀 節生・斉藤 英治

東洋ポリッシュ株式会社
登録メンバー：河合 康也

よる「床表面洗浄作業」の補講を行う。

また、来年度開催予定の「ビルクリ技能競技会中国地区大会in岡山」に向けて、青年部会としても、積極的に協力する事として、岡山県選手の選考については、予選会の開催を協会役員会へ提案し、承認された。予選会開催日程は、本年度ビルクリ技能検定の合格発表を待って、来年五月頃が予定されています。来年五月頃が予定されていますので、地元優勝を目指し、積極的に予選会出場選手の人選・訓練につき、ご協力下さい。

岡山協会ホームページ開設

協会委員会活動をはじめ、行事予定等掲載します。ご活用下さい。

アドレス
<http://www7.ocn.jp/okbm1/>

「労災保険収支改善推進事業」について

全国協会は、従来の「労災指定団体」に代わり、平成十三年度より、三年間厚生労働省より、「労災保険収支改善推進事業」の認定を受け、労災保険収支改善に向けて活動を実施しております。ご承知の通り、平成十三年度より、ビルメン業における労災保険料率が、〇・五厘引き上げられ、千分の六・五となっております。全協の取り組みとしては、平成十五年を目標として、労災保険収支率八八%を達成し、労災保険料率の引き下げを目標としています。

岡山協会の実状につきまして、折に触れて事務局より説明されていきますが、収納率は九三%前後で推移しており、全国ワースト五位前後に位置しています。これは、大口の半休眠会社的な徴収不能額が分母に含まれている事も推測されますが、少しでも改善されます様に、労働保険料の期限内納付につきましましては、一段のご協力をお願いいたします。また、保険給付につきましましては、岡山県の場合、過去の重大事故に伴う「年金等給付額」が、保険給付額の三〇%以上を占め、固定的な給付が大きなウェイトを占めています。従いまして、収支率の単年度における大きな改善は困難な状況といえ、毎年、年金給付に繋がる重大事故を防止すると共に、短期給付を少しずつでも減少させていく地道な取り組みが重要と言えます。この点につきましまして、協会「労働安全委員会」の活動の一環として、毎月「労災事故発生報告書」を作成提出していただいております。これは、会員全員が、事故に対する情報を共有する事により、類似事故の防止を目指すものです。翌月には、事務局より、集計した文書が送信されますので、各社、朝礼等で、従業員教育にご活用いただければと思います。会員の皆様には、お手数ですが、趣旨ご理解の上、ご協力の程お願いいたします。

ビルクリ検定実技補講案内

開催予定：平成13年11月 下旬
会場：岡山商工会議所ビル
受講料：青年部会会員企業 1人 7,000円
(一般会員 1人 10,000円)
* 床洗浄個人指導 1時間 他

清掃管理評価 資格制度発定

建築物維持管理業務における作業結果及び業務管理体制を評価・改善する専門資格者を養成し、企業の品質管理体制の促進を図り、ユーザー・使用者・利用者による良好な品質を提供し、建物の最適な環境及び保全等の確保に寄与することを目的とした「インスペクター制度」がスタートした。

- ① 事前課題審査
 - ② 講習会終了審査
 - ③ 登録課題審査(実績報告書の提示)
- の三段階の審査が行われます。講習会は、本年中に、東京・大阪で、各二回開催され、来年四月以降各地区本部での開催が予定されています。講習会案内は、事務局に届き次第お送りしますので、早急に、各社一名以上の資格者を養成されますようにご準備下さい。

青年部会 会員募集

年会費 60,000円

JBMA 青年部全国大会(兵庫)報告

【第一部】

二〇〇一年九月二日、第六回JBMA青年部全国大会が、(社)兵庫ビルメンテナンス協会青年部の主催で、エスタシオン・デ・神戸において開催されました。北は北海道、南は沖縄から青年部の方々が多数集まりました。

第一部は、講演会で、講師にダニエル・カール氏を迎え、「海外から見た日本」の演題で、一時間三〇分に渡る講演をしていただきました。講演内容は、ダニエル・カール氏のこれまでの人生について語られ、小さい頃より、日本に興味を持たれ、高校生時代に交換留学生として、初めて来日され、一年間智弁学園で過ごされました。大学生になって、関西外国語大学へ、そして、文部省英語指導助手として、山形県で、三年間生活されたそうです。氏の有名な山形弁は、その時に魅せられ、虜とされたご様子で、一生懸命習得に励まれたそうです。

これらの体験談を交えて、氏は、「日本人は、もともと国自慢をしてはどうですか?」と、指摘されました。「とても良い国だからこそ、もともとアピールした方がよいですよ。」と、述べられた言葉に、日本人より、日本を愛している感じが受けられました。

全体的に、ユーモア豊かなサービス精神、そして、山形での生活で、鍛え磨き込まれた山形弁。愉快で、楽しく、有意義な講演会でした。もっと話しが聞きたかったと、余韻の残る講演会でした。

(新木 快哲)

【第二部】

「これだけの日本のビルメンテナンス」

無駄なことを書く紙幅はない。部の支出で拝聴したものは全員の体験としなければならぬ。そのための報告なのだ。早速本題に入る。特にデフレの樹海に生存するために自社がいかに



第6回 JBMA 青年部全国大会兵庫大会
主催 社団法人 兵庫ビルメンテナンス協会 青年部 全国大会 実行委員会

なる方法を選択しているかの一部について、四氏から次の発言があった。

東京美装興業(株) 八木 秀記氏
例えば生保ビルテナントを借りるなり保険に加入するなどによって受注できる安易な時代は終わった。顧客の潜在的な要求に順応しうる体力づくりを努め、一環としてファシリテーター・マネージメント業へと進出。あらゆる面でのコストダウンを実現することでビルとの共存共栄をめざしている。

四国管財(株) 中澤 清一氏
価格引き下げの要求に対して見積りの細分化による不要部分の削除、定期清掃実施日の逆指定などの手法で対応している。従業員には誇りの感覚を植え付ける体制を整備、結果誇りをもって仕事する従業員の勤務態度が、雄弁な広告塔となる外的効果をもたらしている。クレームは自社の誠意を伝える、要求への嗅覚を鋭くする機として大切にしている。

大栄総合管理(株) 金山光二氏
地域性に適合しない戦略は無意味でありまず地域の特長性を把握するところから出発せねばならない。行政のアウトソーシングに呼応する一方、サービス業としての主体性を備えた従業員の育成に力を注ぎ、託児所の設置により、生産率が高く企業イメージを高める若い人材を確保

保・提供している。

兵庫BM協会青年部会長 脇坂 安知氏
若い社員を重要位置に起用している。社員全員が会社を背負う自覚を促すことで、雇用者と被雇用者の温度差を縮め、個人の可能性を引き出せるはずである。それが企業力の増強となる。

以上である。

そんな中、BPJ(株)クリス・アスクリ氏は、現在をBM業にとり不利な時代とはとらえず、事業を展開していくうえで絶対機であるとの考えをあくまでし、だからこそ、進出してきたとまで言い放った。むろん今をチャンスとしうるには条件がある。

① 正しい予測に立った新時代への準備ができていくこと。
② 持続的に変革していく勇氣と実行力をもつていくこと。
③ 会社の資源である時間・金を効果的に投資する判断力があること。
④ 市場への探知力をもつこと。
⑤ 全従業員の資質に知悉し、最も能力の発揮する部署へ配属出来ること。

そのように、ある一方で冬の時代といわれ、他方では絶対機といわれる現在、BM業が武器として全面に押し出していくべきものは何かという全協常務理事・興膳慶三(コーディネーター)の質問を受け、野村リサーチ・アドバイザー(株)小松伸多佳氏は、「情報」と、喝破する。リート社の開示したビル情報がいかにかセンセーショナルに受け入れられたかを例に挙げ、「あなたにそれ以上精度の高い情報を得る立場にありながらデータ収集に努めているか、証券化時代にあつてはどの程度が求められているか認識しているか」と挑発した。同氏はまた、プロならば売却価値を落とさない限界範囲内のスペックダウンが提示できるまでスキルを補強すべきとも。最後にプロパティマネージ

メントについて。これは八木・アスクリ・小松 三氏がほぼ同意見であり、BM業とPM業は別軸に位置する異業種であり、利益相反する宿命上PM業へと進出するメリットは、一見見出しがたいことであつた。ただしPM業の渴望する情報を「商品」として提供できる立場にあるとの見解を示した。

以上、良質なパネディスカッションにおいて味わうスリル感にやややけていた点、アンチテーゼを期待させるテーマでありながらその求心力のばやけた点があつたが、有意義な時間をお与え頂いた兵庫協会青年部の皆様にはたいなる感謝を申し上げます。また文中の乱暴な要約と割愛を各方面にお詫びしたい。誤った解釈に基づく出鱈目を書いたのではないかと心配でもある。もっと詳しく知りたい方は、藤井部会長以下、当日出席した方までご連絡を。

(麻田 浩)



第6回 JBMA 青年部全国大会兵庫大会
主催 社団法人 兵庫ビルメンテナンス協会 青年部 全国大会 実行委員会

講演・パネディスカッションと過ごした後、私たち五人は、フロアの違う懇親会場へと向かいました。

会場に入ると、そこは、今までとは全然違った華やかな別世界でした。たぶんこれが普遍的に「美しい」といえるのかなと勘違いさせる空気を持ったコンサート。JAZZの生演奏の迎え、煌々ウエルカムドリンク・食欲を刺激するやまなひ料理。それは、今までに経験したことのない様な都会的に洗練された、めくるめくオシャレで、まるで夢のような懇親会でした。

有らん限りの飲み食いをし、軽妙な司会のもと、和やかに懇親会は進み、余興のジャンケンゲームへと突入しました。ゲームの賞品目当てに頑張ったのですが、岡山チームは、あえなく惨敗。残念な結果に終わりました。

今回兵庫大会に参加して、兵庫と岡山の力の差を今更ながら実感しました。講演・パネディスカッションを含め、内容はさておき、果たして、岡山の青年部会であれほどの全国大会が開催できるかとなると、やはり、企画力が不足している、実行力が不足している、それだけの人材が出てくることと思えます。もちろん規模の違いによるスケールメリット・デメリット等比較対照できない項目も有りましょうが、それ以外の部分での違いは、やはり圧倒的であると感じました。

(高戸 賢一)

神戸を理想としているのではなく、それとは別に「青年部会員の意識の違い」を肌で感じた大会でした。

【第三部】

講義・パネディスカッションと過ごした後、私たち五人は、フロアの違う懇親会場へと向かいました。

会場に入ると、そこは、今までとは全然違った華やかな別世界でした。たぶんこれが普遍的に「美しい」といえるのかなと勘違いさせる空気を持ったコンサート。JAZZの生演奏の迎え、煌々ウエルカムドリンク・食欲を刺激するやまなひ料理。それは、今までに経験したことのない様な都会的に洗練された、めくるめくオシャレで、まるで夢のような懇親会でした。

平成十三年度 (社)岡山ビルメンテナンス協会 定期総会・全体会議

平成十三年五月二十五日、メラルク岡山において、岡山協会定期総会が開催された。諸議案審議承認後、役員任期満了による改選の件が審議された。審議の内容は、出席者より、執行部案の提示が求められ、公益法人指導監督基準に基づいた外部監事一名を含んだ執行部案が示され、全員異議無く拍手をもって承認された。(役員名簿については、既報の通り)

また、橋本前会長については、七月二十六日に開催された全協通常総会において、全協監事に選出され、以前に増して協会運営にご多忙な日々を送られる事となりました。

九月二十八日開催の、岡山協会全体会議の場において、橋本前会長の、長年に渡る岡山協会の会長を務めていただいた事と、全協監事就任を記念して、矢吹会長より、記念品目録を手渡していただきました。

また、全体会議の場では、来年開催の、「ビルクリ技能競技会中国地区大会」に向けた対応につき、活潑な意見交換がなされた他、公益法人指導監督基準に対応するため、前執行部が立ち上げた各委員会につき、その後の活動内容が、委員長報告の形でなされ、各委員会共、活発に活動され、順調に推移している様子が見えられました。



矢吹会長より橋本前会長へ目録贈呈

【参考】 病院清掃用資機材のカラーリングに関する指針

区域名	該当室(代表例)	全協推奨色	指針2000
A 清潔区域	バイオクリーン手術室・バイオクリーン病室・一般手術室・等	青系統	青系統
B 通常医療区	NICU・ICU・CCU・未熟児室・一般病室・デイルーム・診察室・等	緑系統	緑系統
C 一般区域	待合室・玄関ホール・廊下・階段事務室・医局・等	白系統	無印又は白系統
D 汚染拡散防止区域	RI管理区域諸室・臨床検査室・一般用ごみ処理室・等	黄系統	赤系統又は黄系統
	一般用便所	赤系統	

*運用に当たっては、必ず病院側との連携に努め、指示を仰いで下さい。

〈カラーリングの方法〉
①着色された資機材 ②テープ・リボン等を巻く ③シールを貼る

【計報】

社団法人岡山ビルメンテナンス協会理事・大永事業(株)代表取締役 小川 昌士氏が、病氣療養中のご逝去を去る十月十四日にご逝去されました。

慎んでご冥福をお祈り致します。

ホームページ・Eメール アドレス

全国ビルメン協会 <http://www.j-bma.or.jp>
 広島ビルメン協会 <http://www.hbma.or.jp>
 ビル管理教育センター <http://www.bmec.or.jp>
 (社)岡山ビルメンテナンス協会 (Email-Address) okbm1@lime.ocn.ne.jp